

合併10周年を迎え 未来に羽ばたく笠間市



吉兆の鳥であるコウノトリが市内に飛来しました



市内の幼稚園・保育所・小中学校・企業等が参加した
合併記念市民運動会



市長・議長・県議等や市内小学生の参加による
合併記念植樹祭

編集後記

かさま市議会だよりNo.39をお届けします。
今年、第二次世界大戦の終結から70年目であり、8月8日(土)に笠間公民館において戦没者追悼式を厳かに挙行し、あらためて先の大戦における戦没者の御霊に対して、追悼の誠を捧げるとともに、ご遺族に対し深い敬意を表し、恒久平和を祈念しました。
また、今年度は新笠間市が誕生し10周年の年でもあり、10月18日には市民運動会が開催されるなどさまざまな行事が予定されています。
その様な中、古来より吉兆の象徴とされてきたコウノトリが遠く兵庫県から笠間市に飛来するという話題がありました。西洋では子供を運んでくる鳥と言われており、これからの笠間市の発展を象徴している様に思えますね。
9月定例会では、平成26年度決算について特別委員会を開催し、最終日に本会議において認定を行ったほか、笠間市個人情報保護条例の一部を改正する条例について等の案件について審議を行い決定をいたしました。市議会としては「開かれた議会」を目指し、より市民に身近になるよう努めてまいります。
(菅井 信)

広報委員会
委員長 大関 久義
副委員長 村上 寿之
委員 菅井 栄
委員 畑岡 洋二
委員 橋本 信
委員 石井 信
委員 菅井 信
委員 菅井 信
委員 菅井 信
委員 菅井 信
委員 菅井 信

